

神戸第一高等学校

(研究テーマ) 命と健康を守るための行動を学ぶ～いざというときに動ける人に～

《活動の要旨》

怪我人が発生した時や、災害に遭遇した時、身近な人を守るために自分自身が取れる行動を学び、いざという時に動ける人になることを目標とした。

・令和6年6月

保育・福祉コースの授業の一環とし、3年生の生活支援技術の授業にて、AEDを用いた心肺蘇生（成人向け）、AEDを用いた心肺蘇生（幼児向け）の講習を受講。今後、社会に出たときに実践できるように学ぶことができた。

・令和7年3月

阪神淡路大震災発生30年ということもあり、JRC部員対象に災害についての勉強を行った。「まもる命、広める防災」を使用し、震災についての勉強や、教師が阪神淡路大震災や東日本大震災の経験を語ることで、学びの時間を設けた。

その中で、現在普及している非常食について調べ、実際に非常食を試食してみた。今後は非常時の中にも楽しさを見つけられるようなアレンジメニューを考案していこうと考えている。



【非常食献立】

わかめご飯

鯖の味噌煮

玉子

ほうれん草のお味噌汁